

FUJITSU PLMソリューション CMMI®に基づくプロセス教育

プロジェクトを失敗させないための勘所を学ぶ

■ 教育概要

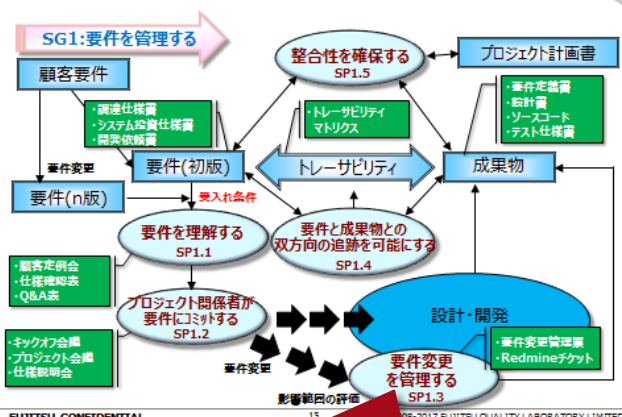
ICTの発達により、我々の社会生活の利便性は益々高まり、その一方でソフトウェアの果たす役割の範囲が広がると共に、その責任も益々重大になっています。また、我が国の労働生産性の向上は喫緊の課題であり、生産性向上の重責を担うのがICTであり、ソフトウェアであることは疑う余地はありません。

CMMI®(Capability Maturity Model Integration:能力成熟度モデル統合)は開発のライフサイクル全般に渡るベストプラクティスから成り、安定したソフトウェア開発プロセスを構築し、運用するためのプロセスモデルです。本教育は、CMMI®が定めるプロセスに準拠して、プロジェクトが陥りやすい失敗を繰り返さないために、CMMI®の底流に流れる哲学を昇華させた勘所を交えて解説する1日コースです。CMMI®の導入を検討している組織、CMMI®を学習したい組織、そしてプロジェクトを失敗させないための勘所を学習したい組織に最適な教育コースです。

CMMI®のベストプラクティスを分かりやすく解説

- 米国生まれで難解な表現が多い、CMMI®のプラクティスを理解しやすい表現で解説しています。
- ベストプラクティス間の相関関係を示して活動の流れを図示し、各プラクティスを実行したときの作業成果物を例示しています。

要件管理2



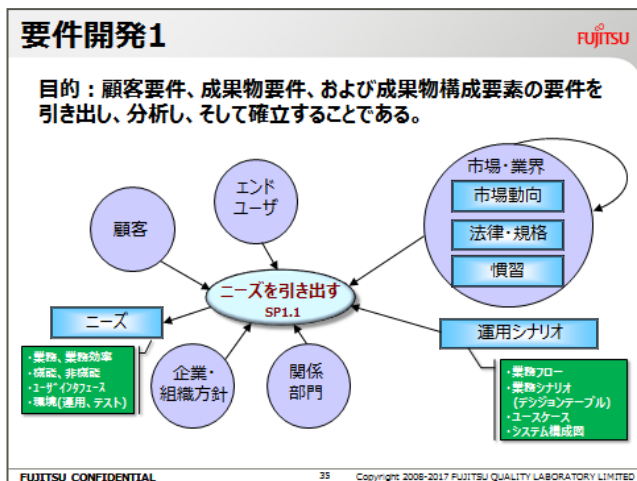
プロジェクトが進むに従って、要件変更が発生することは珍しくありません。むしろ要件変更が発生することが常態です。要件変更の際に役立つのが・・・



CMMI®のベストプラクティスを理解しやすく表現

プロジェクトを失敗させないための勘所を解説

- 富士通グループの多くのプロジェクトの経験から得た教訓をもとに、いかにしてプロジェクトを失敗から守るか。
- 品質へ拘り、上流工程で品質を確保するために何をするか。



『ニーズを引き出す』とは、単にお客様の御用聞きをするのではなく、お客様も気付いていない潜在的なニーズを・・・。
「現行踏襲」「既存装置と完全互換」のような要件は・・・



お客様オンサイトで開催

- お客様オンサイトで開催します。**10名以上**から承ります。
- 強調したい点など、教育に際しての個別ニーズがございましたらご相談承ります。



富士通クオリティ・ラボ株式会社

アセスメント事業部 プロセスアセスメントグループ

Tel : 044-280-9932 (平日9時~17時 土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

URL : <http://www.fujitsu.com/jp/group/fql/contact/education/>

E-mail : fql-education@cs.jp.fujitsu.com